



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日 東

上場会社名 株式会社ポラテクノ 上場取引所
 コード番号 4239 URL <http://www.polatechno.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 博美
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 崎玉 克彦 (TEL) 0255-78-4700
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	18,907	△3.5	3,645	△19.9	3,623	△27.1	2,504	△22.9
27年3月期第3四半期	19,592	3.7	4,551	14.9	4,967	13.5	3,246	16.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,449百万円(△48.5%) 27年3月期第3四半期 4,756百万円(△9.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	60.41	60.16
27年3月期第3四半期	78.32	77.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	38,133	33,382	87.1
27年3月期	37,046	31,529	84.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 33,232百万円 27年3月期 31,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
28年3月期	—	7.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	25,500	0.2	5,100	△4.5	5,100	△9.4	3,500	△5.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	41,450,000株	27年3月期	41,450,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	115株	27年3月期	77株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	41,449,911株	27年3月期3Q	41,449,923株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国は緩やかに拡大しつつも弱めの動きを見せ、欧州やアジアにおいても緩やかに回復しつつも弱めの動きを見せました。また、中国は減速基調となりました。日本経済は雇用・所得環境の改善傾向が続く中、緩やかな回復基調の一方、一部に鈍い動きも見られました。

このような環境の中、当社グループでは、グローバルかつ変化の大きい事業環境においても、継続的に成長できる収益体質を実現すべく、新製品の開発、新規市場の拡大、コストダウンを推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は189億7百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は36億45百万円（前年同四半期比19.9%減）、経常利益は36億23百万円（前年同四半期比27.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億4百万円（前年同四半期比22.9%減）となりました。

セグメント別では、光学フィルム事業におきましては、産業用や車載用LCDパネル向けの染料系偏光フィルムの販売数量が増加しましたが、温度追従型楕円偏光フィルム(TEP)が減少し、売上高が減少しました。

精密部品事業におきましては、通常の液晶プロジェクター向けの基板フィルム貼合品の販売数量が減少し、売上高が減少しました。X線分析装置部材につきましては、販売数量が減少しましたが、為替相場の円安により売上高が増加しました。この結果、精密部品事業全体では売上高が減少しました。

利益面におきましては、TEPの売上高の減少や販管費の増加により減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億86百万円増加し、381億33百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加14億42百万円、受取手形及び売掛金の増加2億74百万円、主な減少は、有価証券の減少2億80百万円、商品及び製品の減少1億66百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ7億65百万円減少し、47億51百万円となりました。主な増加は、支払手形及び買掛金の増加1億59百万円、主な減少は、未払法人税等の減少8億48百万円、賞与引当金の減少2億40百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ18億52百万円増加し、333億82百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益25億4百万円、主な減少は、株主配当金の支払6億42百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は予測の範囲内で推移しており、平成27年11月5日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要になった場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益に与える影響は軽微であり、税金等調整前四半期
純利益は39百万円減少しております。また、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が39百万円増加しておりま
す。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,846,390	14,288,449
受取手形及び売掛金	5,013,704	5,288,422
有価証券	1,271,695	991,044
商品及び製品	1,996,085	1,829,335
仕掛品	1,495,229	1,507,877
原材料及び貯蔵品	2,388,966	2,364,006
その他	1,303,174	1,173,381
貸倒引当金	△13,723	△8,116
流動資産合計	26,301,524	27,434,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,814,069	4,740,004
機械装置及び運搬具(純額)	2,979,269	2,392,667
その他(純額)	1,895,186	2,590,415
有形固定資産合計	9,688,525	9,723,087
無形固定資産		
のれん	59,306	46,666
その他	823,865	747,517
無形固定資産合計	883,171	794,183
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	8,931	17,786
その他	175,205	177,968
貸倒引当金	△10,546	△13,827
投資その他の資産合計	173,589	181,927
固定資産合計	10,745,287	10,699,198
資産合計	37,046,812	38,133,598
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,230,613	2,390,181
1年内返済予定の長期借入金	75,000	75,000
未払法人税等	889,588	40,996
賞与引当金	425,726	185,581
役員賞与引当金	63,213	30,733
その他	999,517	1,365,162
流動負債合計	4,683,658	4,087,655
固定負債		
長期借入金	75,000	—
退職給付に係る負債	23,721	20,780
資産除去債務	25,097	25,598
その他	709,457	616,984
固定負債合計	833,276	663,363
負債合計	5,516,934	4,751,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,095,125	3,095,125
資本剰余金	2,761,941	2,801,595
利益剰余金	23,922,653	25,784,417
自己株式	△26	△54
株主資本合計	29,779,694	31,681,083
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,765,706	1,678,527
退職給付に係る調整累計額	△147,311	△127,266
その他の包括利益累計額合計	1,618,394	1,551,260
非支配株主持分	131,788	150,234
純資産合計	31,529,877	33,382,578
負債純資産合計	37,046,812	38,133,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	19,592,626	18,907,187
売上原価	10,658,990	10,603,822
売上総利益	8,933,635	8,303,365
販売費及び一般管理費	4,382,056	4,658,131
営業利益	4,551,578	3,645,233
営業外収益		
受取利息	11,383	8,752
為替差益	378,831	—
原子力立地給付金	9,150	10,164
その他	20,789	17,612
営業外収益合計	420,154	36,528
営業外費用		
支払利息	1,732	1,893
為替差損	—	55,096
その他	2,182	1,162
営業外費用合計	3,915	58,152
経常利益	4,967,818	3,623,610
特別利益		
持分変動利益	26,015	—
特別利益合計	26,015	—
特別損失		
固定資産除却損	7,118	28,799
特別損失合計	7,118	28,799
税金等調整前四半期純利益	4,986,715	3,594,810
法人税、住民税及び事業税	1,763,696	1,013,432
法人税等調整額	△36,960	65,188
法人税等合計	1,726,735	1,078,620
四半期純利益	3,259,979	2,516,189
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,440	11,952
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,246,539	2,504,237

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	3,259,979	2,516,189
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,472,907	△86,527
退職給付に係る調整額	24,028	20,045
その他の包括利益合計	1,496,935	△66,482
四半期包括利益	4,756,915	2,449,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,724,394	2,437,103
非支配株主に係る四半期包括利益	32,520	12,603

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学フィルム 事業	精密部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,750,998	8,841,627	19,592,626	—	19,592,626
セグメント間の内部売上高 又は振替高	182,334	—	182,334	△182,334	—
計	10,933,333	8,841,627	19,774,961	△182,334	19,592,626
セグメント利益	2,270,512	2,281,066	4,551,578	—	4,551,578

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学フィルム 事業	精密部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,266,810	8,640,377	18,907,187	—	18,907,187
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111,763	—	111,763	△111,763	—
計	10,378,573	8,640,377	19,018,950	△111,763	18,907,187
セグメント利益	1,859,866	1,785,367	3,645,233	—	3,645,233

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。